

都市計画道路舞岡上郷線（上郷地区）の建設の経緯と今後の安全対策について

1 舞岡上郷線（上郷地区）の概要

- ・舞岡上郷線は戸塚区舞岡町を起点として栄区上郷町までの延長約 5.9 km の都市計画道路で、横浜市内の道路ネットワークを形成する重要な路線です。
- ・上郷地区は、港南区港南台 8 丁目～栄区上郷町に至る、延長 830 m、計画幅員 22 m の 4 車線道路で、環状 3 号線と環状 4 号線に接続し、栄区南東部から JR 港南台駅へのアクセス道路として、交通の円滑化に寄与している道路です。
- ・昭和 44 年 5 月に都市計画決定、昭和 55 年 12 月に事業認可の取得、昭和 62 年 9 月から工事に着手しました。
- ・昭和 63 年 11 月から暫定 2 車線で整備を行い、平成 2 年 8 月に供用を開始し、今日に至っております。



事業概要

区 間：港南区港南台 8 丁目～栄区上郷町
 延 長：約 830 m
 標 準 幅 員：22 m （4 車線、両側歩道）
 暫 定 幅 員：15 m～17 m （2 車線、両側歩道）
 都 市 計 画 決 定：昭和 44 年 5 月
 事 業 認 可：昭和 55 年 12 月
 工 事 着 手：昭和 62 年 9 月
 暫定 2 車線整備工事着手：昭和 63 年 11 月
 暫定 2 車線供用開始：平成 2 年 8 月

2 経 緯

- 都市計画道路舞岡上郷線の上郷地区については、環状3号線と環状4号線をつなぐ重要な道路であることから、昭和55年12月に事業認可を取得し、用地買収交渉等の具体的整備に着手しました。
- 一方、昭和60年頃、松里総業㈱及び東急建設㈱から市街化調整区域における開発計画の相談が市にありました。市は、舞岡上郷線の整備を事業者が行うこと等を開発の条件としました。
- しかし、舞岡上郷線については、早期開通に対する地元要望が非常に高かったため、事業者が開発で4車線の整備を行うのを待たず、横浜市が先行して2車線の暫定整備を行うこととしました。
- 昭和63年に暫定整備に着手し、平成2年8月に供用を開始しました。なお、暫定整備による3つの仮設橋のうちの一つ（K1）については、開発に必要な通路を確保するためのものであることから、事業者側の負担により施工されました。
- また、暫定整備部分の開通にあたって、照明以外の道路施設の維持管理については横浜市で行うよう事業者と取り決めを行いました。
- 暫定供用後は平成5年3月に市道光明寺第434号線として路線認定を行い、舗装面の補修など、道路の維持管理を必要に応じ適宜実施してきております。
- 一方、事業者は、関係法令に基づき、環境影響評価（昭和63年～平成元年）、公共施設管理者協議（平成2～3年）を行い、平成4年1月には開発許可申請書を市に提出しました。
- その後、開発計画については、社会経済情勢の変化等に伴い、具体的な進展に至りませんでした。また、平成8年に神奈川県土地利用調整条例が施行されたため、1ha以上の市街化調整区域における住宅開発ができなくなりました。
- 平成14年に都市計画法の改正により、新たに都市計画提案制度が創設され、その後、平成17年になって市は、改めて舞岡上郷線の4車線本格整備を事業者が行うこと等の開発条件を示し、事業者は、市街化区域編入を前提とした開発計画に変更して、環境影響評価（平成18～20年）、都市計画提案（平成19～20年）等の手続を進めました。
- 事業者の都市計画提案は、平成20年7月に市評価委員会で否決されました。

3 仮設構造物の健全度調査

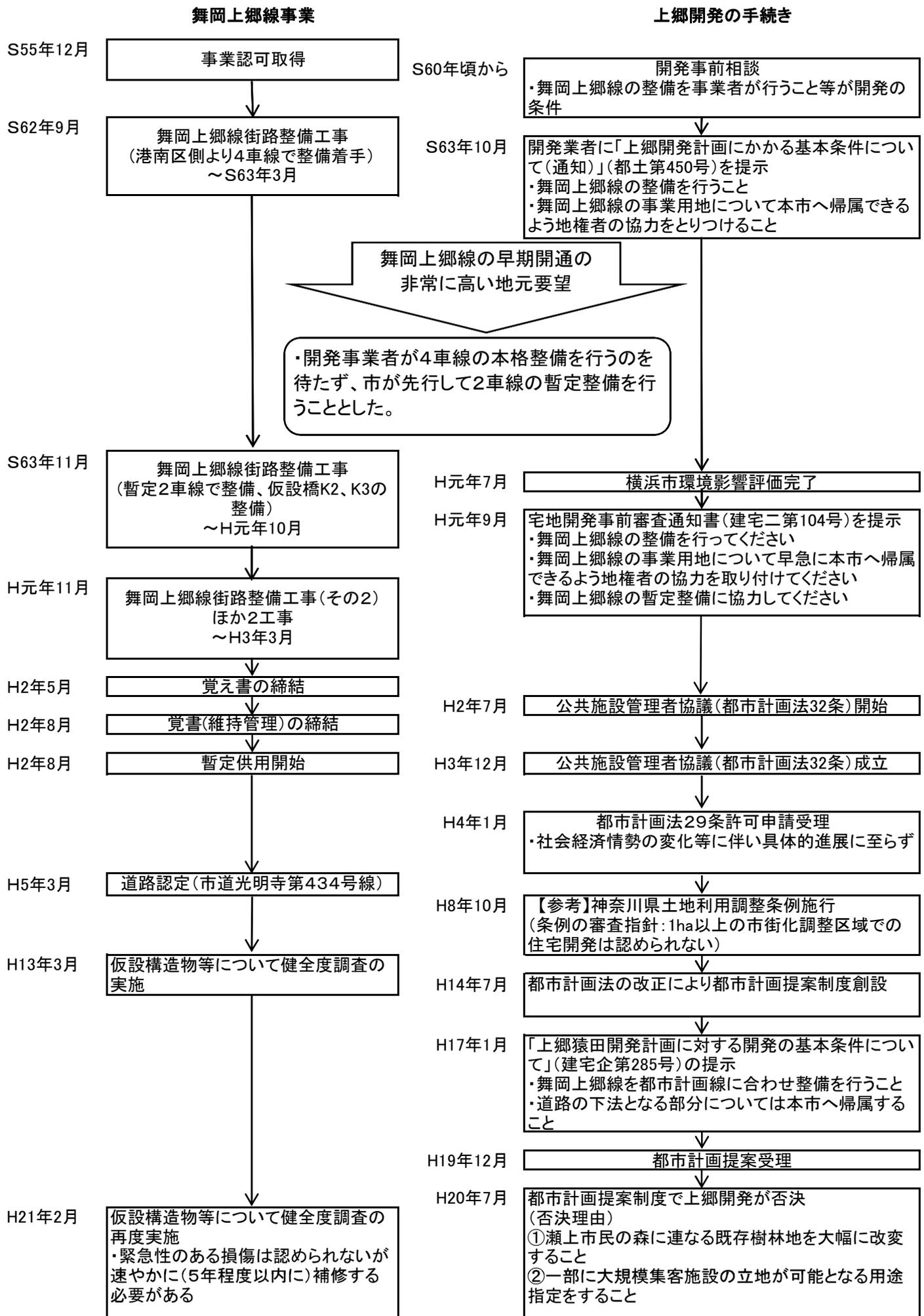
- ・暫定供用後、平成 12 年度と 20 年度に仮設構造物の健全度調査を実施し、安全性の確認を行いました。
- ・直近の平成 20 年度の健全度調査は、国土交通省の「橋梁定期点検要領（案）」（平成 16 年 3 月）に基づき実施しました。
- ・点検調査では、緊急性のある損傷は認められず、直ちに通行止めをしなければならぬ状況ではありませんが、速やかに補修等を行う必要があるという評価（判定区分 C）でした。

（*判定区分 C とは、次回の定期点検（=5 年程度以内）には補修等を実施する必要があると判断できる状態をいう。）

4 今後の対応

- ・安全対策を最優先と考え、まず平成 22 年度から応急的な補修を実施する予定で現在準備しています。
- ・補修工事の実施に先立ち、有識者からなる「舞岡上郷線検討委員会」を 6 月 29 日に設置することといたしました。仮設構造物の維持管理や今後の整備の考え方など、これまでの整備経緯を踏まえた提言をいただきたいと考えています。
- ・横浜市としては「舞岡上郷線検討委員会」での結果を踏まえ、今後の安全対策を実施していく予定ですが、応急対策については 9 月を目途に取りまとめていただいた上で、早急に工事に着手したいと考えています。今後も安全な道路管理に努めてまいります。

■ 建設までの経緯フロー



舞岡上郷線(上郷地区)の説明図

